

きらり

市立大町総合病院 広報誌

大町病院

vol.53
2024.10.1

自由に持ちください

特集 男性スタッフの育児休暇 イクメン特集

◆高齢者・認知症サポートチームの紹介

◆院内感染対策の変遷

◆マイナンバーカード、電子処方箋
について

◆脳卒中相談窓口

◆お知らせ

インフルエンザ・新型コロナワクチン接種/
ユマニチュード®講座／HOTの会／病院祭/
職員募集

◆登録医の紹介 平林歯科医院

5年ぶりに
やまびこまつりに参加しました



大町病院ホームページ

イクメン特集



本来、育児ケアは男女平等であるべきですが、まだ男性の育児休暇は珍しいのが現状です。育児では大変なこともあります、かけがえのない温かな時間でもあります。今回は男性で育児休暇をとった職員にインタビューしてみました。

K医師

Q. どういった経緯で育児休暇をとりましたか？

私は育児休暇ではなく、時短勤務を選択しました。昨年、妻が育児休暇を取得して家庭を支えてくれていましたが、彼女が復職するにあたり、家庭と仕事の両立が難しい状況となりました。そのため、私が時短勤務を選ぶことを決断しました。家族全体の生活リズムを維持し、子供の健全な成長を支えるためには、この選択が最善だと考えています。上司や同僚の先生方の理解とサポートには非常に感謝しています。

Q. 育休期間は？

現在のところ、具体的な期間は決まっていません。子供が小学校に上がるまで、少なくとも時短勤務を続ける必要があると考えています。上司やプログラム責任者の先生方の温かい理解と柔軟な対応に助けられています。当直の一部免除など、働き方の調整にご配慮いただき、大変感謝しています。

Q. 育休はとりやすかったですか？

時短勤務を選択するにあたり、初めは反対されるのではないかと心配していましたが、実際には非常に親身に相談に乗っていただき、スムーズに取得することができました。私の状況を考慮くださり、他の先生方や同僚が積極的にサポートしてくれたことに感謝しています。医療現場では、スタッフ一人ひとりの役割が非常に重要ですが、同時に家族を支えることの大切さについても理解が広がっていることを実感しました。

Q. 仕事（職場）への影響はどうでしたか？

時短勤務により仕事の時間が減少したことは事実ですが、その影響を最小限に抑えるために業務の効率を上げる努力をしています。特に内科では、チームでの診療体制が整っており、子供が体調を崩して私が不在となった際にも、診療が滞らないよう他のスタッフがサポートしてくれています。もちろん、時間的な制約の中で満足のいく診療を提供することは難しい部分もありますが、最大限のパフォーマンスを発揮できるよう努めています。

Q. 育休を経て得たものを教えてください。

時短勤務を通じて、家族と過ごす時間の大切さを改めて実感しました。特に、子供との時間はかけがえのないものであり、その成長を間近で見守ることができるのは大きな喜びです。また、家庭と仕事のバランスをとることの難しさを痛感しましたが、その一方で柔軟な働き方の重要性を再認識することができました。職場の皆さんのサポートがあってこそ成り立つことであり、今後も感謝の気持ちを忘れずに、家庭と仕事を両立していきたいと考えています。

K医師

Q. どういった経緯で育児休暇をとりましたか？

私自身は当初育児休暇をとることは考えていませんでした。しかし、育児休暇を取得した大学の友人達の話聞いたのが一番のきっかけです。妻とも相談し、今回お休みをいただき、育児に専念しようと思いました。

Q. 育休期間は？ 1ヶ月間です。

Q. 育休はとりやすかったですか？

当初育休をとることに対して、他の先生方への業務負担などを考えると、後ろめたさがありました。しかし、上の先生方が自身の経験から育休取得を後押ししてくれたので、本当に休暇を取りやすかったです。

Q. 仕事（職場）への影響はどうでしたか？

育休期間中は休日や夜間の日当直業務を免除していただきました。カバーしてくださった先生方に変感謝しております。

Q. 育休を経て得たものを教えてください。

お宮参りに行ったり、祖父母に会わせたりと家族でかけがえのない大切な時間を過ごすことができました。また私自身はこれから仕事に復帰となると、育児に関してはどうしても妻に担ってもらう部分が大きくなります。1ヶ月間ではありますが、育児の楽しさだけでなく、大変さ少し理解できたことは非常によかったと思います。

Q. どういった経緯で育児休暇をとりましたか？

子どもの成長に直接関わり、父親としての役割を果たしたいと考えたからです。また、核家族で第三子目の誕生であったため育児や家事に積極的に参加することで、パートナーの負担を軽減し、家庭内での協力関係を強化したいという思いもありました。

Q. 育休期間は？ おおよそ半年間です。

Q. 育休はとりやすかったですか？

看護部では職場の理解とサポート体制が整っており、男性職員でも育休を取得しやすかったです。

Q. 仕事（職場）への影響はどうでしたか？

育休中、職場に一定の影響があったことは事実です。特に、担当していた患者ケアや業務分担において、同僚に負担をかける形となりました。しかし、チームメンバーが連携して対応してくれたことで、現場が滞ることはありませんでした。

Q. 育休を経て得たものを教えてください。

半年間の育休を経て得たものは、家族との絆の深まりと新たな視点です。育児を通じて、子どもの成長を間近で見守り、父親としての責任感と喜びを実感しました。また、育児の大変さを体験することで、家事や育児に対する理解が深まり、パートナーとの協力体制がより強固になりました。同時に、育児と仕事の両立に向けた時間管理や優先順位の見直しも必要と感じました。これらの経験を通じ、家族の大切さを改めて認識し、今後のライフスタイルにもポジティブな影響を与えていると感じています。

I看護師



高齢者・認知症サポートチーム (DST) の紹介

認知症看護認定看護師 岡本

Q 高齢者・認知症サポートチーム (DST) は何をしていますか？

入院や環境の変化による混乱や、認知機能の低下を起こしやすい患者さんを対象に、安心して入院生活が送れるようサポートしています。



Q どんな方が対象ですか？

高齢者の方の入院数が当院ではとても多く、高齢者や認知症の方にとって入院生活は、病気による身体面の不調、環境の変化、治療のストレスから混乱が生じやすくなります。

慣れた場所では穏やかに過ごされている方でも、そわそわと落ち着かなくなる、夜眠れなくなる、点滴を抜いてしまったり、また情緒が不安定になったりする方がおられます。

そのような方が安心して過ごせるために、チームで関わっています。



高齢者・認知症サポートチームはDST (Dementia Support Team) と呼ばれ、医師、認知症看護特定認定看護師、認知症看護認定看護師、看護師、介護福祉士、薬剤師、作業療法士、社会福祉士、事務職員など、多職種で構成されたチームです。それぞれ専門のスタッフが入院中の患者さんを支援しています。

「多職種で関わらせていただくことで、患者さんにとってよりよいケアのご提案ができます。入院中の患者さんの笑顔にチーム全員が救われています。」(認知症看護認定看護師)



「患者さんにとってなじみのある、安心できる療養環境となるようご提案しています。」(作業療法士)

「退院後安心して療養生活を送ることができるよう入院前のご自宅での様子を伺い、必要に応じ環境調整をご提案いたします。」(社会福祉士)

DSTの取り組み紹介

●毎週対象患者さんのベッドサイドへ伺います。落ち着かない、家に帰りたい、さみしい、そんな患者さんのつらい気持ちが少しでも軽くなるよう病棟スタッフと一緒に症状の原因を考え、穏やかな療養生活が送れるようケアを提案します。



●退院後も安心して療養生活が送れるよう、施設や在宅介護サービス事業所と連絡を取り合い、患者さんにとって大切な個性やニーズに合わせたケアの引き継ぎを行っています。

●2020年9月から介護福祉士会と協働し、院内デイサービス活動を週1回取り組んでいます。患者さんの一瞬の笑顔を大切にできる場所と時間を提供しています。



「入院中、一人で過ごすことの多い患者さんが、院内デイサービスに参加することで笑顔や普段見られない表情が見られることにやりがいを感じています。」(介護福祉士)

●病院スタッフの高齢者・認知症に関する知識の向上を図り、高齢者・認知症患者さんの視点に立ったケアが行えるようマニュアルの作成や学習会を開催しています。

院内感染対策の変遷について

感染対策管理室

この30年間で、病院の感染対策は大きく様変わりしました。昔の医療現場では、今では信じられないような光景が当たり前でした。当時の医療従事者に話を聞くと、素手で陰部の洗浄やおむつ交換を行っていたといいます。現在では、こうした行為は感染リスクが高いため、厳しく避けられています。当時はそれが日常でした。

感染対策にはコストがかかり、病院経営にとっては大きな負担ですが、1996年に初めて診療報酬上の加算がつき、以降、感染対策が大きく進歩しました。たとえば、防護具の病室前設置やアルコール消毒薬の個人携帯などが導入され、感染対策を意識した医療環境が提供できるようになりました。

以下に、過去と現在の感染対策の変遷を示すいくつかの具体例を紹介します。

MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌：抗菌薬が効かなくなる多剤耐性菌）対応

かつては無症状のMRSA患者さんを全例個室に隔離し、対応時にはガウンや手袋を着用していました。現在ではリスク評価に基づいて柔軟に対応しています。

ナースキャップ廃止

かつては看護師の象徴だったナースキャップも、手で触れることによる汚染リスクもあるため廃止されました。



薬剤浸漬マット

かつては、床の汚染を防ぐために薬剤浸漬マットが使用されていましたが、常に床を清潔に保つことは困難であるため効果が疑問視されました。現在では埃やゴミを除去する一般的な清掃に加えて、血液や体液等による汚染があれば消毒を加える対応が基本です。

これらの変遷を振り返ると、感染対策は常に進歩し続けています。現在の対策が最善とは限りませんが、過去の感染事例や、これまでの研究や実践から得られた知見を基に改善が進められています。

しかし、どれほど対策が進歩しても、変わらない基本的な原則があります。それは、「手を清潔に保つこと」です。目に見える汚れがなくても、手が清潔とは限りません。不衛生な手で顔（眼鼻口の粘膜）や傷口に触れないこと、咳などの症状がある際にマスクをすることは、今も昔も変わらず重要です。この基本的な対策を守るだけで、日常的な感染症の約7割が防げるとも言われています。

残りの3割については、さらに追加の対策が必要です。性感染症にはコンドームの使用、結核や麻疹などの空気感染にはN95マスクの着用、虫（蚊）・動物が媒介する感染症にはワクチン接種や忌避剤の使用など、状況に応じた対策が求められます。

感染対策はこれからも進歩し続けますが、どんなに時代が変わっても、手を清潔に保ち、不確かな情報に惑わされないことが最も重要であることに変わりはありません。過去から学び、未来に向けて、さらなる感染対策の向上を目指していきます。

アルコール消毒綿

以前は作り置きアルコール消毒綿が使われていましたが、血流感染のリスクが指摘され、現在では単包装のものが標準です。

手指衛生

今では病室前にアルコール消毒薬が設置され、医療従事者が携帯することも一般的になり、院内感染のリスクを少しでも減らすことができます。

タオルの共用

過去には手拭きタオルも共用されていた時がありましたが、接触感染のリスクが高いため、現在では使い捨てペーパータオルとなっています。



最近は色々な形状の紫外線照射装置ができ、病室内の殺菌にも活用できます。
※画像はイメージです

令和6年度 インフルエンザ・新型コロナワクチン接種のお知らせ

インフルエンザワクチン

高校生以上

定期通院している方向けの個別接種と、定期通院の有無に関わらず接種できる集団接種を実施いたします。

■個別接種

予約方法 受診時に各科外来へお問い合わせください
接種日時 10月1日（火）～12月27日（金）の診療時間内
接種会場 各科外来にて案内



■集団接種

予約方法 未定（決定次第、当院ホームページ等を用いてお知らせします。）
接種日時 10月21日（月）、11月6日（水） インフルエンザワクチン単独接種者対象
11月5日（火） 新型コロナワクチン同時接種者対象
接種会場 南棟さくら 講堂
接種料金 （個別接種・集団接種共通）

- ①接種時に満65歳以上の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,200円
- ②60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器に重い病気のある方、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある方（身体障害者手帳1級または1級相当の方）・・・・・・1,200円
- ③高校3年生相当（大町市から予診票が発行されている方）・・・・・・・・・・1,000円
- ④その他の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,910円

※①及び②の方のうち、自己負担免除の申請をした生活保護受給中の方は無料で接種ができます。

生後6か月から中学3年生まで

予約方法 医事課医事企画係（0261-22-0415）までお電話ください。
※当院のワクチンスケジュールリングシステムアプリに登録いただいている方は、アプリからも予約できます。
接種会場 小児科外来
接種日時 10月1日（火）～12月24日（火）の月曜日、火曜日 14:00～、14:30～、15:00～
接種料金 ●3歳以上 1回目 4,910円 2回目 2,530円 ※13歳未満は2回接種します。
●3歳未満 1回目 4,190円 2回目 1,820円
●中学3年生相当（大町市から予診票が発行されている方）・・・・・・・・・・1,000円
※2回目については、1回目の接種後に改めて予約をお取りください。

新型コロナワクチン

接種時に満65歳以上の方と、60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器に重い病気のある方、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある方（身体障害者手帳1級または1級相当）の方は、定期接種（公費補助有の接種）の対象となります。

予約方法 未定（決定次第、当院ホームページ等を用いてお知らせします。）
接種日時 10月28日（月）、11月8日（金） 新型コロナワクチン単独接種者対象
11月5日（火） インフルエンザワクチン同時接種者対象
接種会場 南棟さくら 講堂
接種料金 ●1,800円



任意接種（全額自費での接種）については、現在調整中です。決定次第、当院ホームページ等を用いてお知らせします。

マイナンバーカードを健康保険証としてご利用ください

本年12月2日から現行の健康保険証は発行されなくなりますのでご注意ください。※12月2日時点で有効な保険証は最大1年間有効です。



- マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには登録が必要です。
- 受付の顔認証付きカードリーダーから利用手続きが可能です。
- 各種医療証（公費負担医療受給者証、各市町村の医療費助成の受給者証、特定疾病療養受療証など）の確認はマイナンバーカードで行うことができませんので、受付窓口へ提示をお願いいたします。

電子処方せん の開始について

電子処方せんとは、これまで紙で発行していた**処方せん**を**電子化**したものです。当院では10月1日からご利用いただけます。

電子処方せんのメリット01

複数の医療機関・薬局をまたがる過去のお薬情報を医師・薬剤師と共有することができます。同じ成分のお薬をもらうこと（重複投薬）や良くないお薬の飲み合わせを防ぐことができ、安心安全な医療に繋がります。

電子処方せんのメリット02

マイナポータルでご自身の直近のお薬情報を確認することができます。飲み合わせの確認等が可能になり、日常生活におけるお薬関連のリスクを抑えることができます。

電子処方せんのメリット03

処方せんが電子化されるため、薬局に処方せん情報をあらかじめ送ることができます。オンライン診療なども受けやすくなります。



電子処方せんってどう使うの？

- 1 受付の顔認証付きカードリーダーにマイナンバーカードを置いて受付を開始します。
- 2 「過去のお薬情報の提供」に同意すると、医師・歯科医師・薬剤師にお薬情報をデータで共有できます。
- 3 診察時に「電子処方せん」をお申し出ください。処方内容（控え）をお渡しします。
- 4 事前に薬局へ処方内容を連絡する際には、今までの院外処方せんと同様にFAXなどを利用して、処方内容（控え）の引換番号などの情報を送信します。
- 5 電子処方せんに対応する薬局に来局します。
マイナンバーカードまたは処方内容（控え）でお薬を受け取れます。



市立大町総合病院 在宅医療・介護連携支援センター講座

ユマニチュード® 講座

ユマニチュードとは「人間らしさを取り戻す」という意味をもつフランス語の造語です。「ケアをする人とは」、「人とは」、それぞれ何者かと問う哲学と、その哲学に基づいた実践的なテクニックから成り立っています。「あなたは大切な存在です」というメッセージを、ケアを受ける人が理解できる形で届けるための方法でもあります。

日本では2012年に初めて研修が開催され、それ以来多くの病院・施設で取り入れられています。今年度、当院においても、院内研修を行い導入を目指しています。

今回、市民のみなさんに向け講座を開催し、地域全体でユマニチュードの理念を共有していきたいと考えています。家庭で介護を行っている方や介護職に従事する方など多くの方の参加をお待ちしています。



日 時 令和6年10月7日(月) 午後6時 場 所 市立大町総合病院 南棟講堂さくら
参加費 無料 申 込 申込フォーム、FAX(氏名、電話番号、所属を記入)
申込期間 令和6年9月3日～10月1日 定員100名になり次第、締め切ります。
問い合わせ 地域医療福祉連携室 電話0261-22-6851



お申込みはこちら

在宅酸素療法患者会 / HOT の会 開催のお知らせ

慢性呼吸器疾患で在宅酸素療法の治療を受けている患者さんやご家族の日ごろの悩みや不安の相談、患者さんやご家族同士の交流を深めるために、支援する会を企画いたしました。患者さんだけでなく、ご家族もどうぞお気軽にご参加ください。

日 時 10月12日(土) 10:00～12:00 受診時間問い合わせ先 内科外来
場 所 市立大町総合病院 南棟 電話での問い合わせ 医事課医事請求係 五十嵐
※当日は南棟レストラン入口よりお入りください。 0261-22-0415
い。マスク着用のご協力をお願いいたします。 ・感染状況により開催中止となる場合がございます。

第11回 病院祭 開催のお知らせ

当院では地域に開かれた、地域とともに歩む病院を目指し、第11回病院祭を開催します。様々な院内外ブース、お子様も楽しめるコーナーなど盛りだくさんの内容を企画しております。職員一同、皆様のお越しをお待ちしています。

日 時 9月29日(日) 10:00～14:30
テーマ 「育てよう 地域の絆と医療の輪」
問い合わせ 総務課経営企画係 0261-22-0415(内線:2220)



職員募集のお知らせ

●募集内容 大町病院では次の職種の職員を募集しています。

採用日等	随時採用（正職員）			随時採用（会計年度任用職員）		
職 種	看護師 保健師 助産師	介護福祉士	薬剤師 急 募	看護師 保健師 助産師 介護福祉士 看護助手	調理業務員 急 募	事務職員 (医療支援業務) 急 募
採用予定 人 員	5 名		若干名	5 名	若干名	若干名
応募資格	昭和41年4月2日以降に生まれ、各職種の免許をお持ちの方	昭和49年4月2日以降に生まれ、介護福祉士の免許をお持ちの方	昭和44年4月2日以降に生まれ、薬剤師の免許をお持ちの方（※1）	各職種の免許をお持ちの方、看護助手は介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）修了者又は資格のない方も応募できます。	不問 （調理師免許をお持ちの方は尚可）	昭和38年4月2日以降に生まれた方 ※詳細はホームページをご覧ください。
採用試験	随時			随時		
試験内容	作文試験、口述試験			面接試験		
申込書類	・職員採用試験申込書、身上書（※2） ・資格免許証の写し			・会計年度任用職員採用申込書（※2） ・資格免許証の写し（応募資格で免許が必要な職種）		
申 込 先	大町病院総務課人事係へ直接または、郵便で提出してください。 （郵送先 〒398-0002 大町市大町3130 市立大町総合病院総務課人事係）					

※1 令和7年の春までに行われる国家試験により、当該免許を取得する見込みの方を含みます。

※2 「申込書」「身上書」は、当院指定様式です。当院ホームページからダウンロードしていただくか、下記までお問い合わせください。

●問い合わせ 総務課人事係
TEL 0261-22-0415（内線2218）



当院ホームページ
「募集要項」ページ
はこちら



脳卒中相談窓口

高血圧と、いろんな病気のふかーい関わり

今回の話題は、脳卒中に深く関連のある高血圧についてです。

脳卒中を起こしやすい病気に、高血圧（症）があります。この病気がある方は、血管に高い圧がかかっているために、頭の血管の状態が悪化しやすく、脳卒中に繋がります。

しかし、血管は頭だけではなく、体全身に巡っています。そのため、高血圧は脳卒中以外の病気も引き起こします。

例えば、腎不全。腎臓は細い血管の集まりなので、血圧が高いとすぐに壊れてしまいます。腎不全が進行した際は透析になることもあります。

他にも海外の研究で、収縮期血圧を5 mmHg下げると、糖尿病の発症確率を11%下げることがあることもわかっています。高血圧の予防・治療は糖尿病の予防に繋がるかもしれません。

年齢とともに、血圧が上昇するのは仕方ありません。しかし、これを放置せず早めに病院に受診することは誰にでもできます。

皆さんの血圧管理はいかがですか？

高血圧で悩んでいる方・不安な方は、脳卒中相談窓口へご相談ください。地域の皆さんの悩み事に丁寧にお応えいたします。



塩は1日
6gまで!!

お問い合わせ 地域医療福祉連携室 電話 0261-22-0415

登録医の紹介

登録医とは、患者に対して一貫性のある医療を提供できるように協力体制をとっていただける地域の先生方です。

医師を目指した動機は？

小、中学校の「私の将来の夢」という作文を読むと、歌手、カメラマン、画家、アナウンサーと、何の脈絡もない希望が書いてありました。中学生の時、祖父の通夜で枕を並べた6歳離れた姉に「あんたにそんな才能は無い、現実を見よ!」と恫喝され目がさめました。当時は虫歯が多く、どの歯科医院也多忙を極めていました。懸命に働く父を尊敬していましたが、ときおり聞こえる子供の泣き声に何とか泣かさずに治療ができないかと考えていました。



平林歯科医院

所在地／大町市大町1123
電話／0261-22-1149
診療科目／一般歯科
休診日／木曜日午後、土曜日午後、日曜、祝日
診療時間／午前 8:45 ~ 12:30
午後 15:00 ~ 17:45



ホームページは
こちら

大町市 平林歯科医院



院長 平林 昭光 医師

開業したきっかけは？

東京の大学に6年、その後横浜で研修医をしていた時、ふと大町の水と空気が無性に恋しくなり、父も高齢になったので帰郷を決めました。

地域の皆さんへ一言お願いします。

耳にタコができていると思いますが、長年の実感として、定期的な検診で口の健康を維持すると、確実に全身のQ.O.Lがあがります。ぜひ、かかりつけ歯科医院での定期的なチェックをお勧めします。



2024年10月1日

市立大町総合病院 外来診療表

休診情報はこちら



■受付時間 8:00～11:30 ■休診日 土曜日・日曜日・祝日

■診療時間 9:00～17:15 ※診療科によって、受付時間・診療時間及び休診日が異なる場合があります。

診療科		受付・診療時間		月	火	水	木	金
総合診療科(初診外来)		午前	—	田川 哲也 / 関口 健二 ☆	柿下 悠 / 菊地 一平	金子 一明 / 菊地 祥子	縣 翔子 / 鎌倉 健人	井澤 将太 / 関口 健二 ☆
内科	一般外来	午前	【予約制】	中澤 勇一 ☆	笹澤 裕樹 / 関口 健二 ☆	縣 翔子	田川 哲也 / 菊地 一平 / 縣 翔子 ☆	金子 一明
		午後	【予約制】	新井田 侑佳 / 鎌倉 健人		小嶋 啓広 / 縣 翔子	井澤 将太	縣 翔子 / 柿下 悠
	専門外来	午前	【予約制】	金子 一明 (緩和ケア外来)				
		午後	【予約制】		太田 久彦 (禁煙外来)			担当医師 (第1・3週) (ものわすれ外来)
呼吸器アレルギー内科		午前	【予約制】	藤本 圭作		曾根原 圭 ☆		藤本 圭作
		午後	【予約制】		駒瀬 裕子		駒瀬 裕子	
感染症内科		午後	【予約制】			笹澤 裕樹 (ワクチン/渡航)		
循環器内科		午前	【予約制】	南澤 匡俊 ☆	大淵 信久	門田 真 ☆	鈴木 翔 ☆	加藤 太門 ☆
腎臓内科		—	【予約制】	新津 義文	新津 義文	新津 義文		
血液内科		—	【予約制】	新津 義文	新津 義文	新津 義文		
糖尿病・内分泌内科		—	【予約制】		森 淳一郎 ☆ (第1・3・5週)		関戸 貴志 ☆	
漢方・リウマチ科		—	【予約制】		北原 英幸	北原 英幸		北原 英幸 (第2・4週)
神経内科		—	【予約制】	飯島 昭二 ☆				森泉 輝哉 ☆
小児科	一般外来	午前	—	松崎 聡	森谷 勇介	松崎 聡	信大医師 ☆	森谷 勇介
	予防接種外来	午後	【予約制】	森谷 勇介	松崎 聡			
	乳児健診外来	午後	【予約制】					松崎 聡 (第2週) 森谷 勇介 (第4週)
	発達外来 慢性疾患外来	午前	【予約制】				平林 伸一 (第2・4週)	
		午後	【予約制】	森谷 勇介	松崎 聡	森谷 勇介	小田切 祐一 (第1・3週) 平林 伸一 (第2・4週) 森谷 勇介 (第2・4・5週)	松崎 聡
外科	初診外来	午前	—	平賀 理佐子 (受付10:00まで)	高木 哲	平賀 理佐子	平賀 理佐子	平賀 理佐子 (受付10:00まで)
	一般外来	午前	【予約制】	高木 哲	高木 哲 / 平賀 理佐子	高木 哲 / 平賀 理佐子	高木 哲 / 平賀 理佐子	高木 哲
		午後	【予約制】		担当医師	担当医師		
	心臓血管外来	午後	【予約制】					信大医師 ☆
呼吸器外科外来		午前	【予約制】		信大医師 ☆			
整形外科		午前	(受付10:30まで)	鎌倉 貞夫 / 金子 稔	伊藤 仁	鎌倉 貞夫 / 金子 稔	伊藤 仁	信大医師 ☆ / 金子 稔 (受付10:00まで)
脳神経外科	一般外来	午前	—	青木 俊樹	宮武 正樹	青木 俊樹	信大医師 ☆	青木 俊樹 (受付10:30まで)
		午後	【予約制】	青木 俊樹	宮武 正樹	青木 俊樹		
	専門外来	午後	【予約制】				青木 俊樹 (頭痛外来)	青木 俊樹 (めまい外来)
皮膚科		午前	(受付10:30まで)	翠川 央高	翠川 央高	翠川 央高	信大医師 ☆	翠川 央高
泌尿器科		午前	—	永井 崇 / 野口 渉	永井 崇 (受付10:30まで)	野口 渉 (受付10:30まで)	永井 崇	野口 渉
		午後	【予約制】		井上 善博 (第2・4週)			
産婦人科		午前	—	森 篤	深松 義人 (婦人科のみ)	日比 絵里菜	信大医師 ☆	日比 絵里菜 (助産師外来)
		午後	【予約制】	森 篤	深松 義人 (婦人科のみ)	日比 絵里菜	森 篤	日比 絵里菜 (助産師外来)
眼科		午前	【予約制】	平野 隆雄 ☆		知久 喜明 ☆		高橋 良彰 ☆
耳鼻咽喉科		午後	(診療14:00から)	信大医師 ☆ (受付15:30まで)		信大医師 ☆ (受付15:30まで) (補聴器外来あり)		
形成外科		午前	(診療09:30から)			信大医師 ☆ (受付10:30まで)		
特殊歯科・口腔外科		—	【予約制】	相澤 仁志	相澤 仁志	相澤 仁志	相澤 仁志	相澤 仁志

■医師名に記されている☆印は、派遣医師となります。

■受付時間外は、あらかじめ電話にてお問い合わせください。

■予約の変更等は、15時から17時に各外来へお問い合わせください。■診察券は、全科共通です。再発行（紛失等）は、有料となります。

■再来受付機は、保険証を3か月以上ご提示されていない場合はご利用できません。受付の際は、「③外来受付」にお越しください。

理 念

私たちは、地域に密着した温かく誠実な患者に寄り添う医療を実践します

基 本 方 針

- 市民の健康増進、疾病予防に努めます
- 地域包括ケアシステムの中心を担う病院として、医療・介護・福祉の円滑な連携を推進します。
- 市民の皆さんが安心して暮らしていける医療機能の整備・連携を図ります。
- 公共性を確保し、合理的で健全な病院経営を行います。

市立大町総合病院
OMACHI MUNICIPAL GENERAL HOSPITAL

広報誌 きらり大町病院

■発行 市立大町総合病院 ■編集 市立大町総合病院 広報委員会

〒398-0002 長野県大町市大町 3130 番地

TEL 0261-22-0415 (代)

URL <https://www.omachi-hospital.jp/>e-mail hospital@hsp.city.omachi.nagano.jp

Instagram



Facebook



X